

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 2 年 1 月 6 日

設置・運営主体	さいたま市		
設置主体	さいたま市		
経営主体	社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団		
事業所名 (施設名)	大崎むつみの里第2事業所	種別	児童発達支援センター
所在地	〒 336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎37番地1		
電話	048-878-2045		
FAX	048-878-2058		
Email	<a href="mailto:saitamashi.syazi.mutsumi@nifty.com">saitamashi.syazi.mutsumi@nifty.com</a>		
URL			
施設長氏名	佐藤玲子		
調査対応担当者	佐藤玲子 (所属、職名： 所長 )		
利用定員	30名	開設年	平成 24 年 4 月 1 日
理念・基本方針	<p><b>【法人経営理念】</b>          私たちは、          だれもがその人らしい生活が送れ、          とともに支えあう、豊かな社会づくりに貢献します。</p> <p><b>【経営基本方針】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 人の尊厳を守り、「その人らしい生き方」を大切にします。              だれもが人として尊重され、その人らしい主体的な生活が送れるよう努めます。そして、地域の中で安心して暮らし続けられるよう支援します。</li> <li>2 「共に支えあう社会づくり」を目指します。              地域と共に生きることを目指し、住民相互の交流を促進します。また、ネットワークを活用し、地域の福祉力向上に貢献します。</li> <li>3 期待されるサービスを追求します。              ニーズに沿ったサービスの提供に努めるとともに、地域のセーフネットとしての機能を果たします。また、時代を捉えた新たなサービスの創造に努めます。</li> <li>4 高い専門性と豊かな人間性を備えた人材を育てます。              専門的な知識・技術に加えて、高い倫理観、深い人間性を持った職員を育成します。また、福祉人材の育成を積極的に支援します。</li> <li>5 社会的責任を果たすとともに、自立的経営基盤の確立を目指します。              社会規範・法令の遵守、経営の公開性・透明性の確保に努めます。また、経営の安定化・持続化を図るとともに、効果的・効率的な経営を促進し、自立性を高めます。</li> </ol>		

**【大崎むつみの里基本方針】**

(1) 意向に沿った利用者本位の支援

利用児者及び保護者の意向、適性、障害の特性、その他の事情を踏まえた計画を作成し、これに基づき利用児者に対して障害福祉サービス等を提供すると共に、その効果について継続的な評価を実施すると共に、その他の措置を講じます。

(2) 家族・関係者等との連携

サービスの提供に当たっては、地域及び家庭との結びつきを重視し、さいたま市、他の障害福祉サービス事業所等その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めます。

(3) 人格の尊重・人権の擁護

利用者又は障害児の保護者の意思及び人格を尊重して、常に利用者又は障害児の保護者の立場に立った障害福祉サービス等の提供に努めると共に、利用児者の人権、虐待の防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行うと共に、職員に対し、研修を実施する等の措置を講じるよう努めます。

**【大崎むつみの里基本目標】**

(1) 自立と社会参加の実現

障害者総合支援法の基本理念とともに児童福祉法第21条の5の17に基づき、「自立」に向けた支援にあたっては、様々な「社会参加」の機会を確保し、地域社会において日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような一切のものの除去に役立つことを、総合的かつ計画的に行う。

(2) 共生社会の実現

障害の有無にかかわらず、国民が相互に人格と個性を尊重し、社会の中で、利用者が、あたりまえの普通の生活を送れるようになるための「手立て」を利用児者を取り巻く周辺環境に対して講じる。また様々な機会を捉え、地域社会に働きかける。

開所時間

(通所施設のみ)

月曜日から金曜日（土・日・国民の祝日、年末年始を除く）  
午前9時から午後4時まで

**【利用者の状況に関する事項】**

○障害等の状況（保育所を除く）

・身体障害（障害者手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

障害区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
視覚障害	1名	名	名	名	名	名	名
聴覚又は平衡機能の障害	名	名	名	名	名	名	名
音声・言語、そしゃく機能の障害	名	名	名	名	名	名	名
肢体不自由	名	2名	名	名	名	名	名
内部障害（心臓・腎臓、ぼうこう他）	名	名	名	名	名	名	名
重複障害（別掲）	名	名	名	名	名	名	名
合計	1名	2名	名	名	名	名	名

※区分が異なる複数障害で等級の認定がなされている場合は「重複障害」に記入ください。

・知的障害（療育手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

A ※	B	C
10名	3名	10名

※「A」には丸付きのAを含む。

・精神障害（精神障害者保健福祉手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

精神疾患の区分	1級	2級	3級
統合失調症	名	名	名
そううつ病	名	名	名
非定型精神病	名	名	名
てんかん	名	名	名
中毒精神病	名	名	名
器質精神病	名	名	名
その他の精神疾患	名	名	名
合計	名	名	名

○サービス利用期間の状況（保育所を除く）

～6か月未満	6か月～1年	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年
8名	11名	16名	17名	名	名
5年～6年	6年～7年	7年～8年	8年～9年	9年～10年	10年～11年
名	名	名	名	名	名
11年～12年	12年～13年	13年～14年	14年～15年	15年～16年	16年～17年
名	名	名	名	名	名
17年～18年	18年～19年	19年～20年	20年以上		
名	名	名	名		

（平均利用期間： 2.5年）

【職員の状況に関する事項】

	総数	施設長	事務員	主任指導員	児童指導員
常勤	16名	1名	3名	0名	6名
非常勤	4名	0名	0名	0名	0名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT、PT
常勤	0名	0名	5名	0名	0名
非常勤	0名	0名	0名	0名	0名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	1名	0名	0名	0名	0名
非常勤	名	0名	0名	2名	2名

社会福祉士	3名（名）
介護福祉士	0名（名）
保育士	7名（名）
	名（名）
	名（名）

（非常勤職員の有資格者数は（ ）に記入）

【本来事業に併設して行っている事業】

（保育所を除く）

（例）救護施設における通所事業（定員5名） なし
-----------------------------

**【ボランティア等の受け入れに関する事項】**

・令和 1 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

21 人

・ボランティアの業務

絵本の読み聞かせ・運動会手伝い・むつみ祭手伝い

**【実習生の受け入れ】**

・令和 1 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 4 人

介護福祉士 0 人

その他 5 人

**【施設の状況に関する事項】**

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○成人施設の場合

(1) 建物面積	488.74	m <sup>2</sup>
	入所(通所)者1人あたり	16.29 m <sup>2</sup> (延べ床面積÷定員)
(2) 居室数 (入所施設の場合)	個室	室
	2人部屋	室
	3人部屋	室
	4人部屋	室
	5人以上の部屋	室
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input type="checkbox"/> 1. はい <input checked="" type="checkbox"/> 2. いいえ	
	耐震 <input type="checkbox"/> 1. はい <input checked="" type="checkbox"/> 2. いいえ	
(4) 建築(含大改築)年	昭和	58年
(5) 主な設備	・指導員室、遊戯室、相談室、子ども用便所、支援員室	

**【サービス利用者からの意見等の聴取について】**

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

**定期的な面談及びアンケートの実施等**

- ・保護者との連携の一つに各グループごとにティータイム（懇談会とは別にお茶を持ち寄りながら）を実施している。
- ・母子日に来ている保護者とのコミュニケーションを大事にしている。

**【その他特記事項】**

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

1. 利用者向け
  - ・定期的到大崎流のスヌーズレンを導入している。
- ・母子グループ（1, 2歳児中心）の保育時間10:00から13:30（給食提供あり）
- ・給食もぐもぐランチを取り入れ、手で食べることを保証している。
- ・職員向け 帰りの会でヒヤリハットとともにニヤリハットを報告している。
- ・ノー残業デーとともにクリーンデーを実施している。

**【第三者評価の受審状況】**

- ・受審回数（前回の受審時期）

1 回 （平成 21 年度）